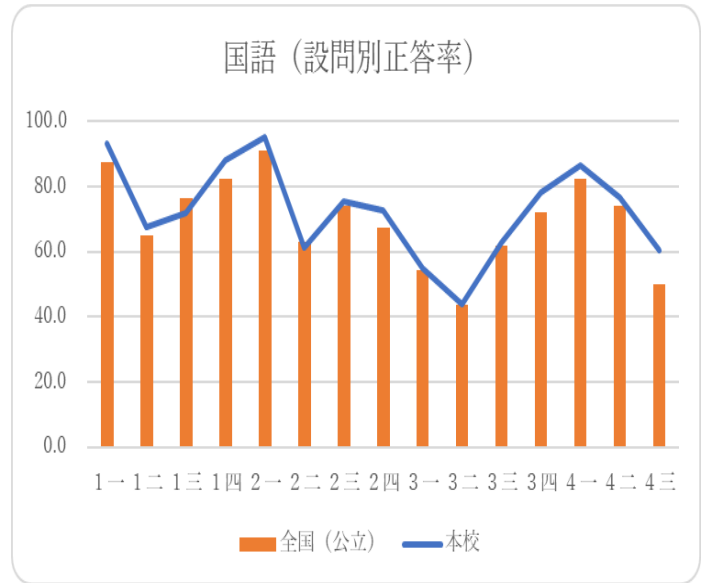
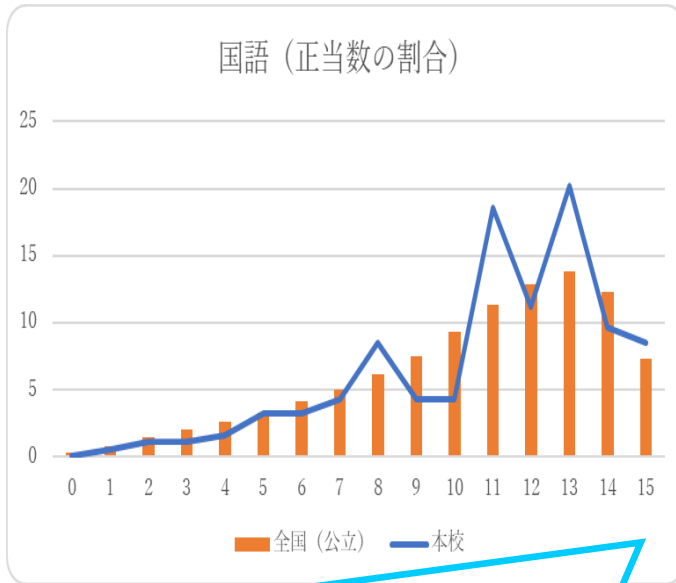


【国語】



全国平均を上回る好成績でした。基本的な知識を問われている問題は、全国平均よりも約5ポイントも上回っています。しかし、「話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるかどうか」の問題は、全国平均より5ポイント下回っています。知りたい情報に合わせて質問することが苦手であることがわかりました。普段の会話や授業のグループワークで話している内容や観点を理解して聞き、わからないことを聞く癖を身に付けることが大切です。

▼正答率が全国平均を下回った設問

- 1(三) 相手の話を受けて発した質問について、述べ方の工夫とその意図を説明したものとして適切なものを選択する。

【出題の趣旨】…話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるかどうかをみる。

- 2(二) 二つの文章に共通する表現の効果を説明したものとして適切なものを選択する。

【出題の趣旨】…観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができるかどうかをみる

●正答率が全国平均を大きく上回った設問

- 1(一) インタビューの前に準備したメモについて説明したものとして適切なものを選択する。

【出題の趣旨】…目的や場面に応じて質問する内容を検討できるかどうかをみる。

- 1(四) インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書く。

【出題の趣旨】…聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

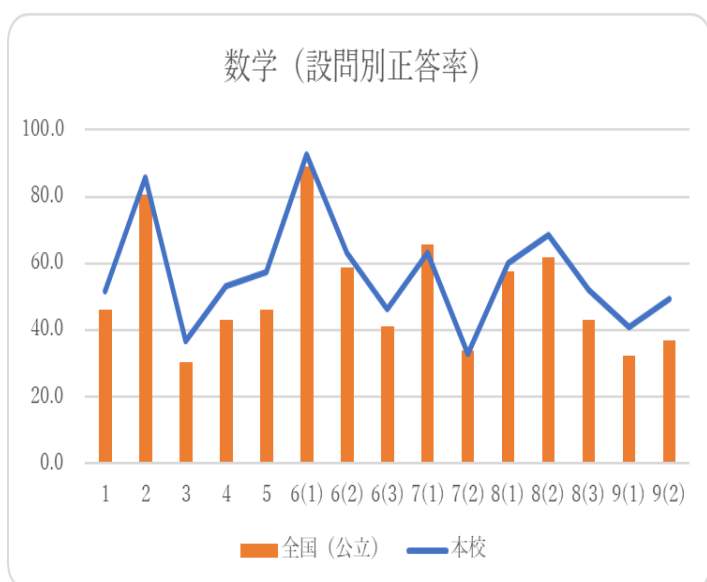
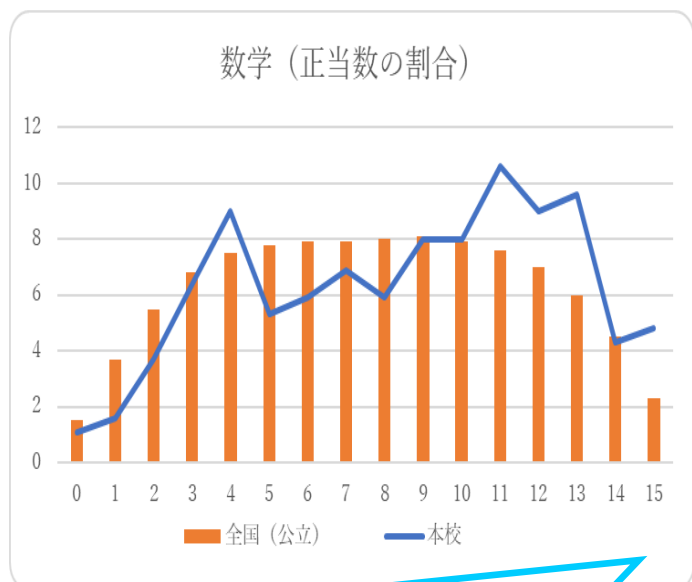
- 3(四) 「『判じ絵』の解説の面白さ」と見出しを付けた部分に具体例として示す「判じ絵」を選択し、その解説の仕方を書く。

【出題の趣旨】…自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる。

- 4(三) 現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く

【出題の趣旨】…文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる。

【数学】



ほとんどの設問で正答率が全国平均を上回っています。特に図形領域の正答率が高くなっています。記述式（説明など）の問題に課題を残しています。特に箱ひげ図から情報を読み取り、自分の判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題は、全国平均を下回りました。計算力など基本的な力についてはついてきています。数学的な思考を身に付けるためには、「なぜ」を大切にして学習に臨む態度が大切です。

▼正答率が全国平均を下回った設問

7(1) 四分位範囲を求める。

【出題の趣旨】…四分位範囲の意味を理解しているかどうか。

7(2) 「2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」と主張することができる理由を、箱ひげ図の箱に着目して説明する

【出題の趣旨】…複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる。

●正答率が全国平均を大きく上回った設問

4 yがxに反比例し、比例定数が3のとき、xの値とそれに対応するyの値について、正しい記述を選ぶ。

【出題の趣旨】…反比例の意味を理解しているかどうか。

5 女子50m自由形の記録の、最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数を求める。

【出題の趣旨】…累積度数の意味を理解しているかどうかをみる

8(3) グラフや式を用いて、新緑大学の選手が晴天大学の選手に追いつくのが、6区のスタート地点からおおよそ何mの地点になるかを求める方法を説明する。

【出題の趣旨】…事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる。

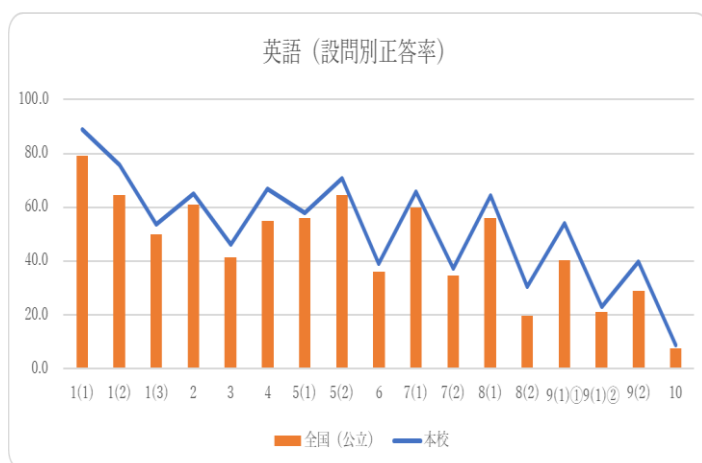
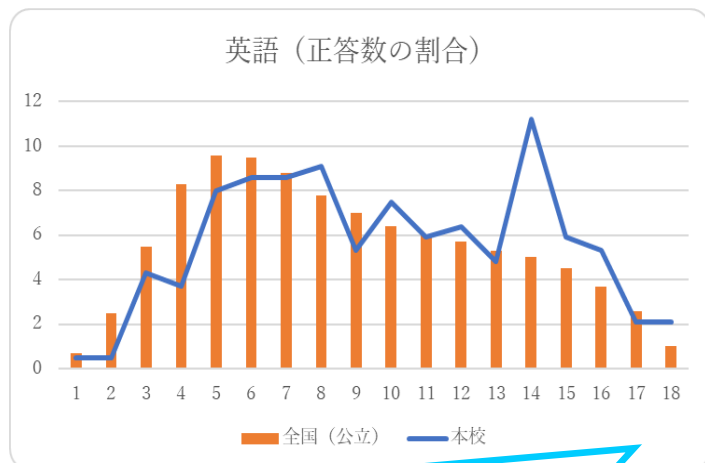
9(1) 2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する。

【出題の趣旨】…ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる。

9(2) 二等辺三角形でない2つの合同な三角形のときに平行線がかけないことについて、二等辺三角形のときの証明の中から成り立たなくなる式を書く。

【出題の趣旨】…条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることができるかどうかをみる。

【英語】



読む・書く・聞く・話すの4領域のうち、読む・書く・聞くの3技能に関しては、いずれの設問においても全国の平均正答率、京都府の平均正答率を上回っており、全体としてはしっかりと基礎学力の定着している生徒が多いと考えられます。この傾向は京都市の学習確認プログラムにおいても同じ傾向がみられます。特に知識・技能を問う設問では大きく府・全国を上回る正答率のものも複数ありました。

正答率が全国平均を下回った設問は1つもなく、たいへん好成績でした。

●正答率が全国平均を大きく上回った設問

1(1) ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する。

【出題の趣旨】…情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる。

1(2) 道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する。

【出題の趣旨】…情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる。

4 水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する。

【出題の趣旨】…社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるかどうかをみる。

8(2) ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く。

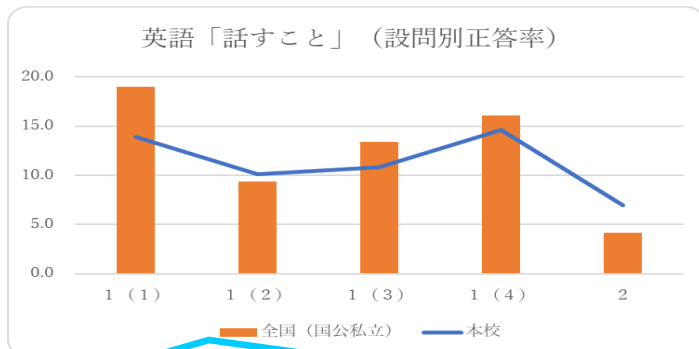
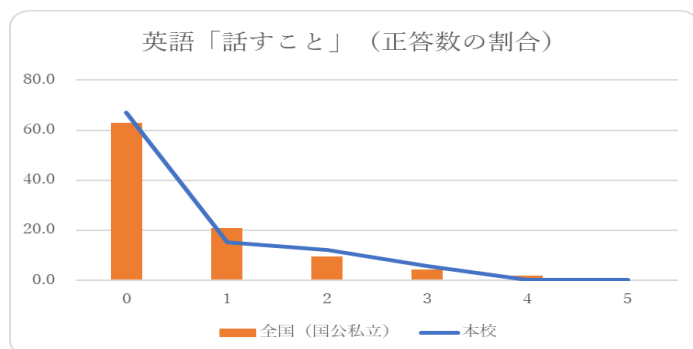
【出題の趣旨】…社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる。

9(1)① 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる。

【出題の趣旨】…未来表現 (be going to) の肯定文を正確に書くことができるかどうかをみる。

9(2) メールの英文を依頼する表現に書き換える。

【出題の趣旨】…「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができるかどうかをみる。

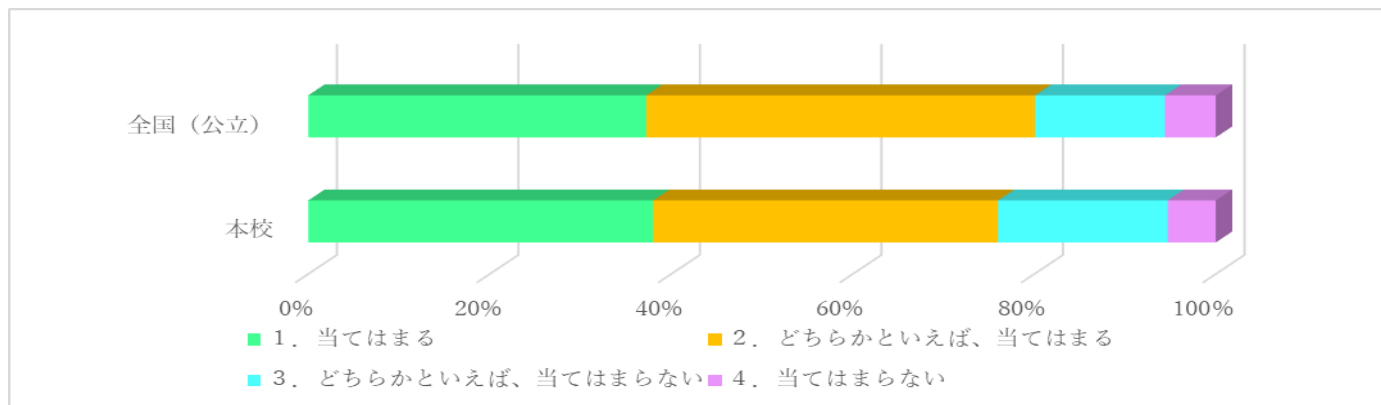


話すことに関する調査では全国も正答率が低いですが、予想以上に本校生徒の正答率も伸び悩みました。こうした形式のパフォーマンステストに慣れていない生徒が多く、また教室の中という他の生徒の声も聞こえる環境の中で、照れが出るなど本来のパフォーマンスが発揮できていない生徒が多いように感じます。気になったのは質問に対する応答は比較的出来るが、自分から尋ねたり文や複数の文を用いて回答したりするのが苦手な生徒が多いことです。双方向のやり取りができるような工夫をしていきたいです。

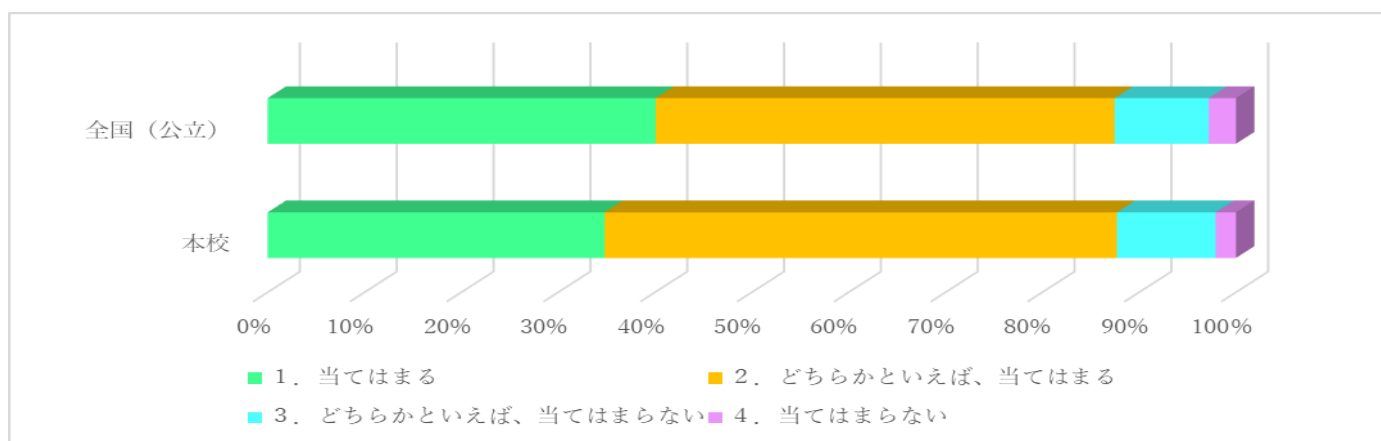
【生徒質問紙より】

自分のよいところを分かっている人が半数を超えています。先生がそれを認めてくれていると感じている人はより多くいるようです。幸せな気持ちになることが「よくある」人は4割を超えています。

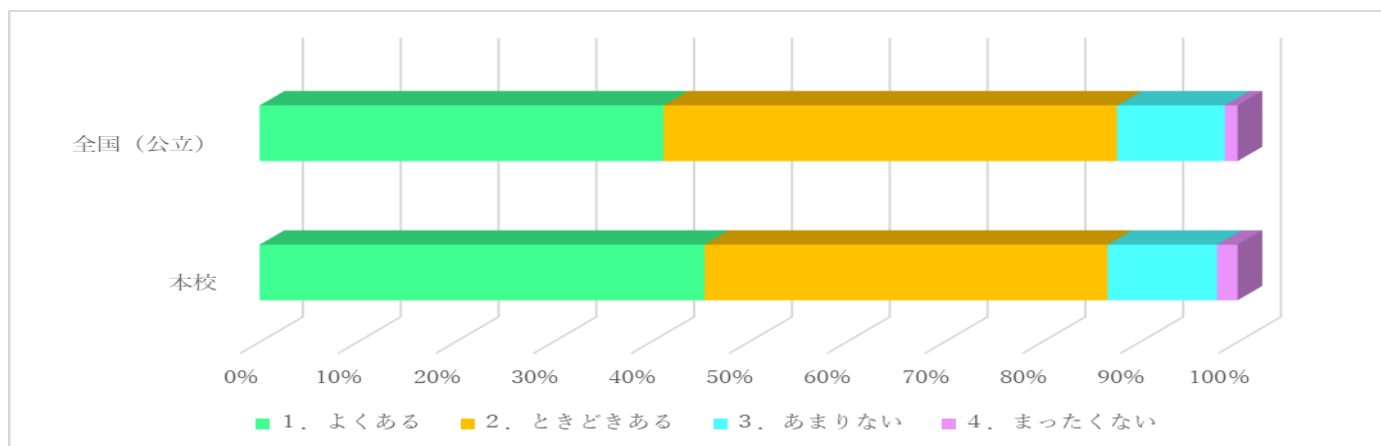
(4) 自分にはよいところがあると思いますか。



(5) 先生は、あなたのよいところを褒めてくれていると思いますか。



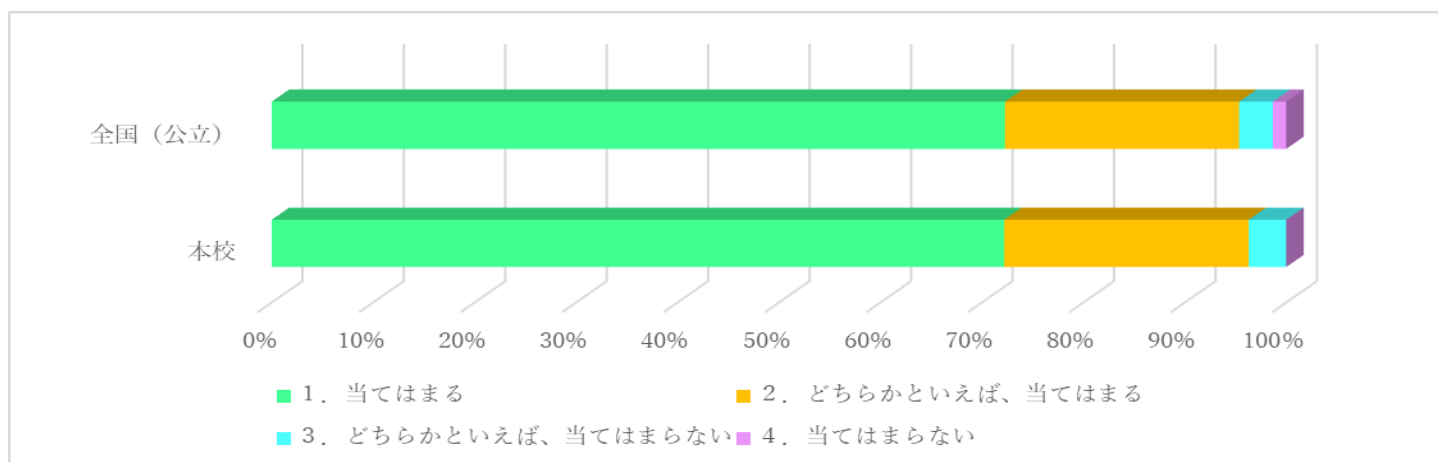
(15) 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれぐらいありますか。



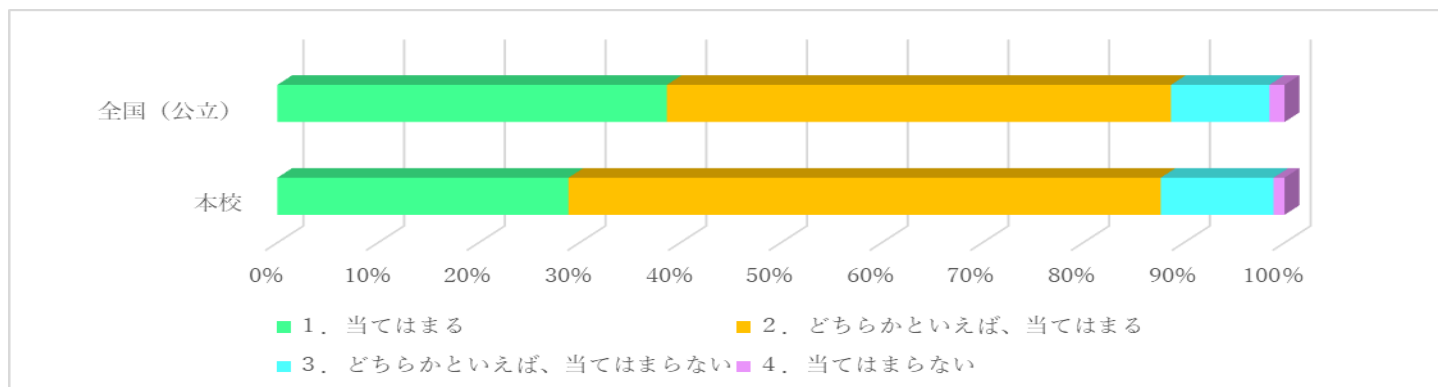
日々の生活の中で幸せな気持ちになるためには、自分のよいところを分かっていることや、周りの人からそれを認めてもらえるということが大事になります。お互いのよいところを見つけ、相手に伝えることという関係性が、幸福感を高めることになりそうです。私たち教職員も心がけたいと思います。

「人の役に立つ人間になりたい」と考えている人が9割以上います。「人が困っているとき、進んで助ける」という行動をいつもできているという人は、まだ3割に満たないぐらいです。また、困っているときに「先生や学校の大人に相談」ということへのハードルを高く感じている人が少なくないようです。

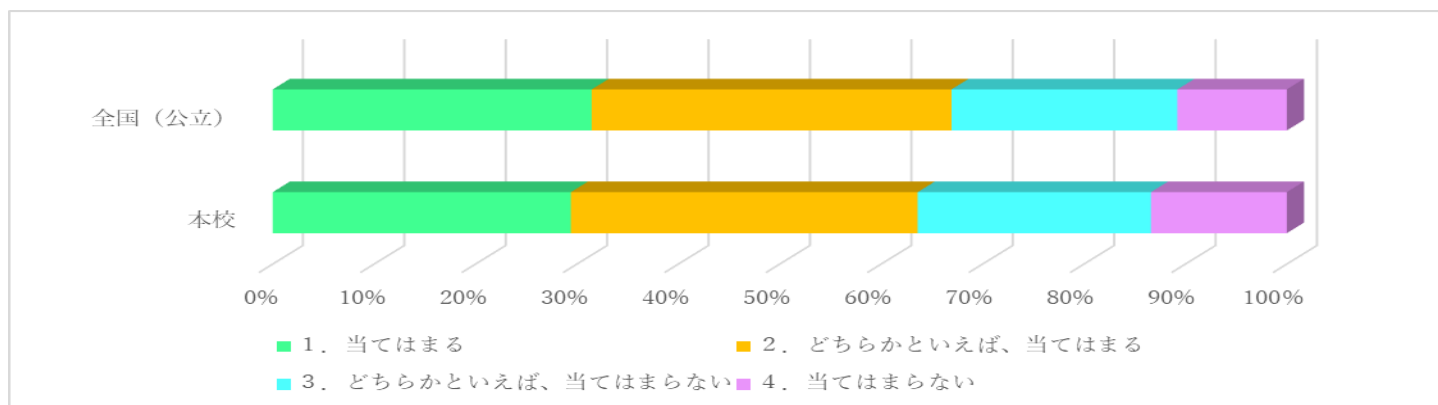
(11) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



(8) 人が困っているとき、進んで助けていますか。



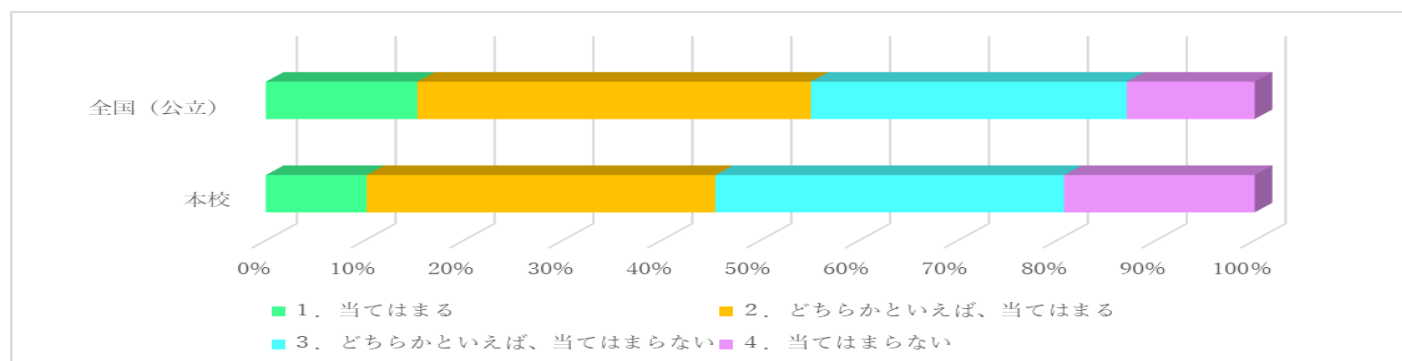
(10) 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人に相談できますか。



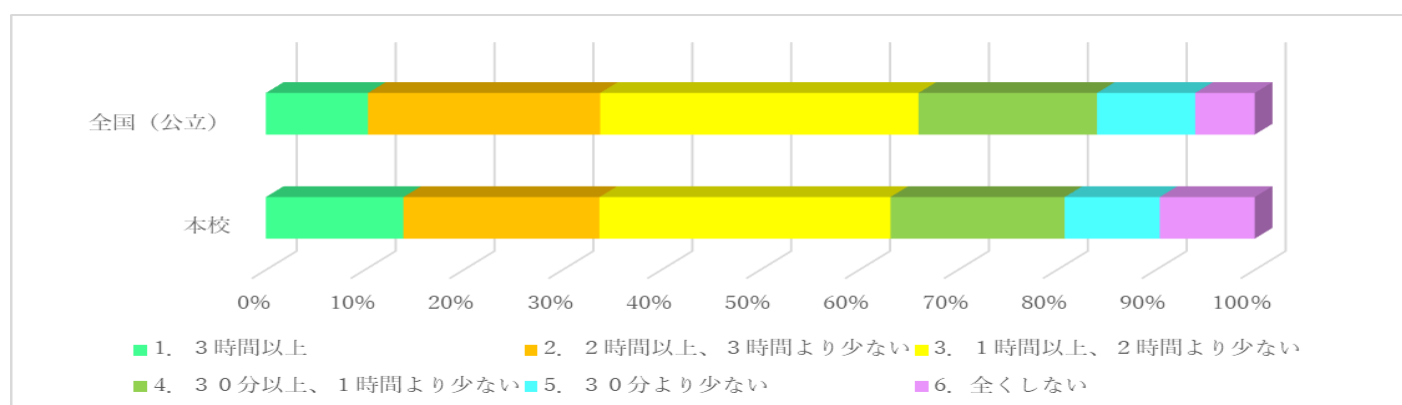
人の役に立ちたいと思う人が多くいますが、まだ自分から進んで人を助けるという行動につながっている人は割合としては多くないようです。また、自分が困った時に相談するのが難しい人も4割近くになっています。お互いを助け合いながら、社会は成り立っています。これは学校においても同じことです。学校の中、クラスの中でそんなつながりを作っていきたいですね。

平日でも1時間以上勉強をしている人は約6割になっています。土日は勉強時間の割合が平日に比べて小さくなる傾向があります。ある程度自分で計画を立てて勉強ができると答えた人は約4割となっています。

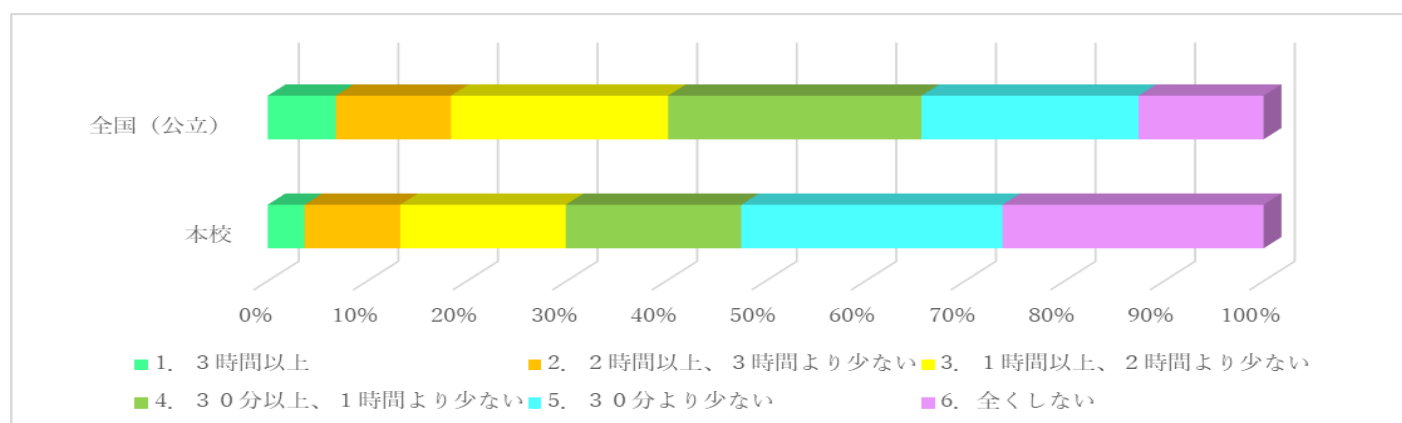
(16) 家で自ら計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)



(17) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



(18) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

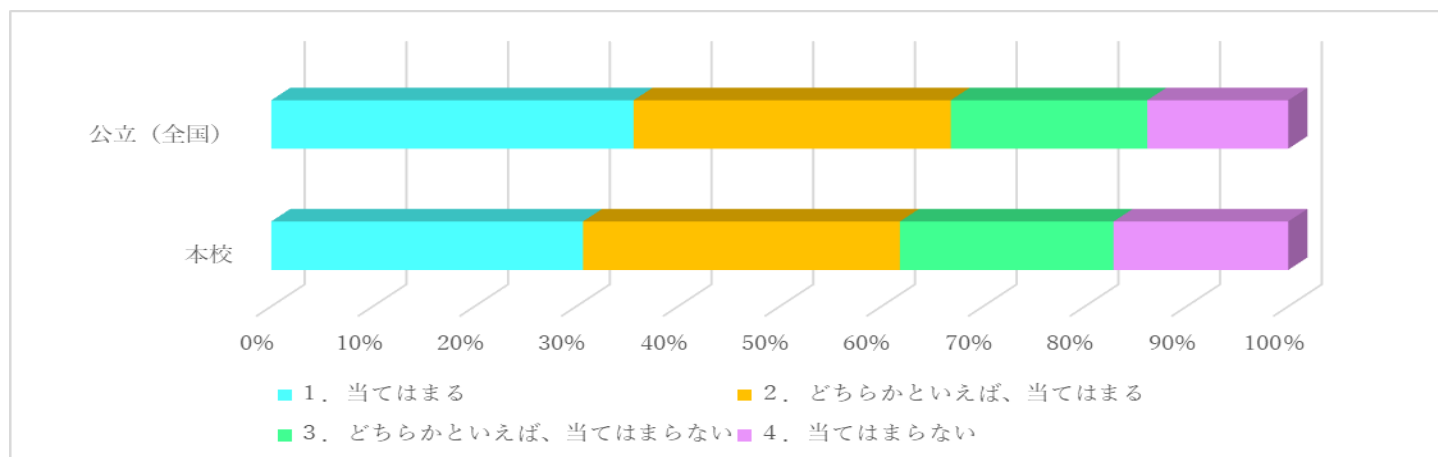


平日に比べて土日などの休日に勉強時間が少なくなっています。本校では部活動を頑張っている人が多いことが1つの要因かと考えられます(調査の時点では3年生も部活動に所属していた人がたくさんいました)。

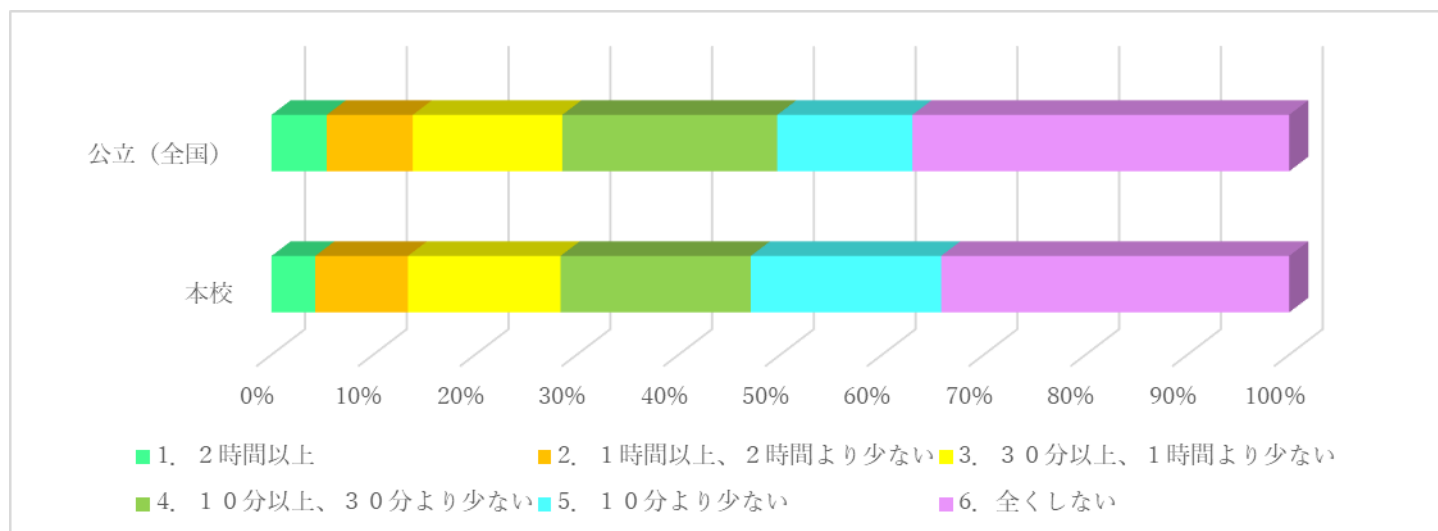
平日に1時間以上の学習時間を確保できている人が多いです。これは学習が習慣化できている人が多いということです。習慣化することとは、自分の生活の一部にすることです。勉強時間を全く取れていない人は、習慣化への第一歩として、まずは10分程度の授業の復習から始めてみてはどうでしょうか。

読書が好きかという問いに対して「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人が約 6 割となりました。学校以外で読書を 30 分以上している人は、全体の 3 割未満となっています。

(24) 読書は好きですか



(20) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)

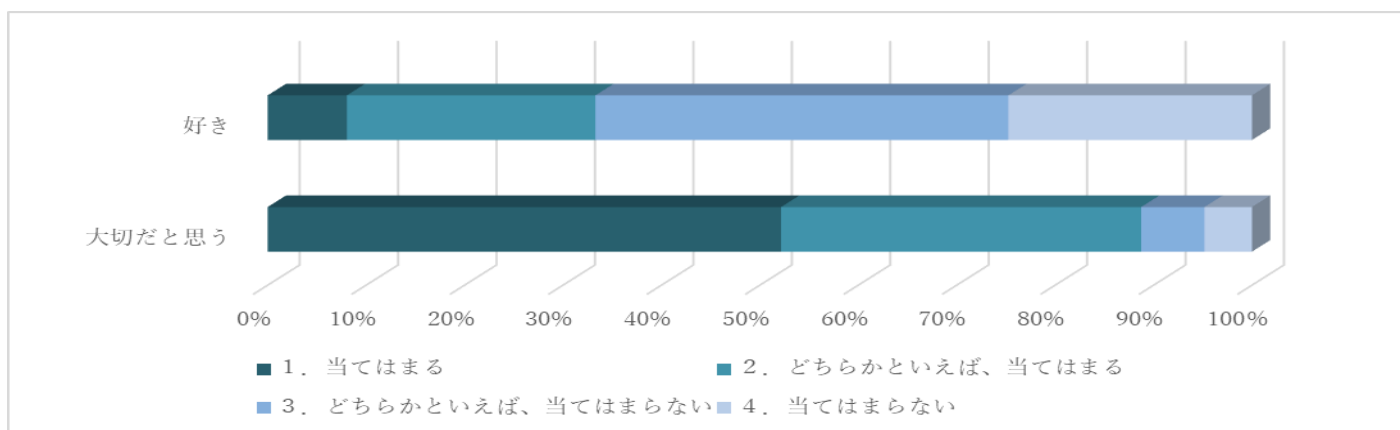


本校では登校後に朝読書の時間が 10 分間設定されています。ほとんどの生徒は落ち着いて読書に取り組んでおり、それぞれの好きな世界を堪能しているように見受けられます。一方で、(20)の結果を見ると、学校の朝読書の時間の様子とは少しギャップがあるように感じます。

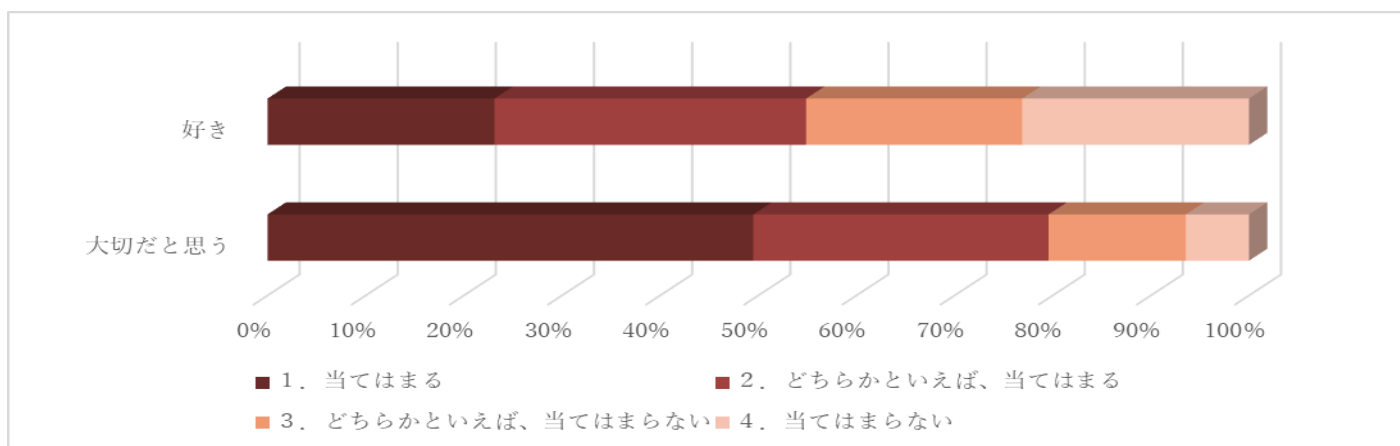
読書には、自分自身の感性を深めたり先人の知識を得たりすることで、想像力が豊かになり創造性を高めるような効果もあります。語彙力の獲得や論理的な思考を自然と行うなど、学力との関係も小さくありません。読書は、将来の自分への投資とも言われます。朝読書の続きを少しだけ、家庭でも読んでみてはどうでしょうか。

今回の3教科について思っていること。

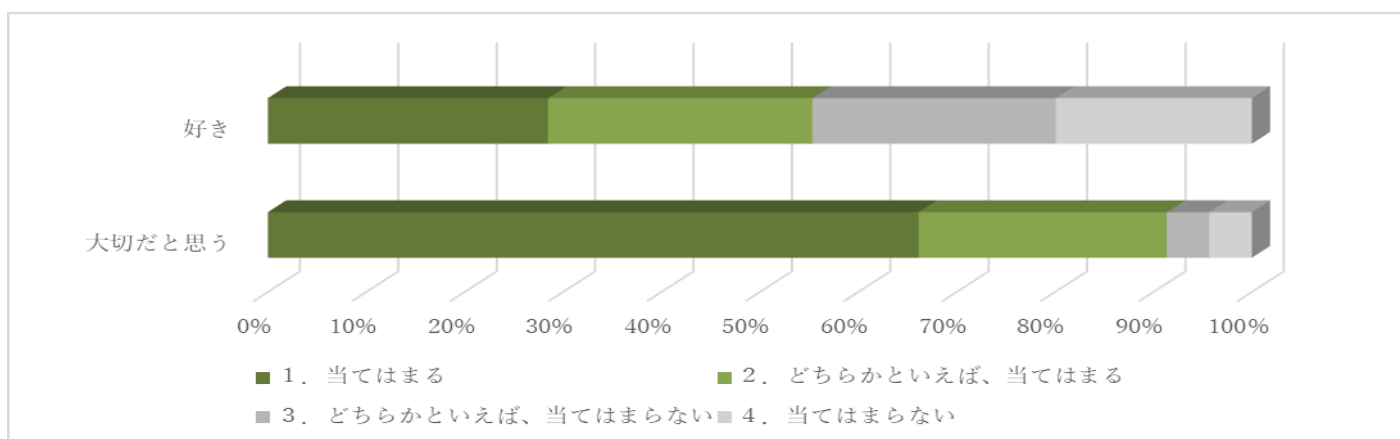
(47) (48) 国語の勉強は好きですか／大切だと思いますか。



(55) (56) 数学の勉強は好きですか／大切だと思いますか。



(59) (60) 英語の勉強は好きですか／大切だと思いますか。



今回の調査対象になった3教科について、「大切だと思う」と解答した人は、おおむね9割となっています。一方で、「好き」と感じている人は、同じような割合になっていないということも分かります。好き嫌いや得手不得手は、人それぞれですが、何事においても「おもしろそう」という興味を持ち、好きになっていく過程に成長の大きなチャンスがあります。「なぜだろう」という姿勢で、興味がひかれそうなものを探すクセをつけられるといいかもしれません。もちろん、授業者として興味のタネを提供できるような授業を心がけ、工夫をしていこうと思います。